

AF

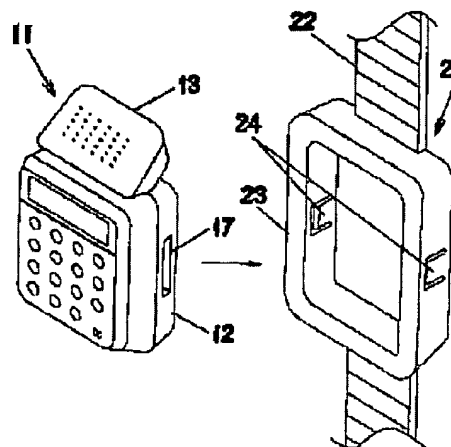
CORDLESS TELEPHONE SET

Patent number: JP8009006
Publication date: 1996-01-12
Inventor: YAMASHITA ATSUSHI; others: 01
Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD
Classification:
- international: H04M1/05
- european:
Application number: JP19940135540 19940617
Priority number(s):

Abstract of JP8009006

PURPOSE: To attain excellent portable performance and to convenience of use by forming the cordless telephone set with a cordless telephone slave set and a support unit mounting removably the slave set and supporting it to a body removably.

CONSTITUTION: A cordless telephone slave set 11 is made up of a main body section 12 and a speaker section arranged to the upper part of the section 12, and a key board used to enter a telephone number or the like, a reception section incorporated with a microphone to receive a voice signal or the like and a liquid crystal display panel displaying the time and telephone number or the like are provided to a front side of the main body section 12 and a guide hole 17 is made to both side faces of the main body section 12. Furthermore, a wrist watch belt unit 21 is made up of a belt 22 and a mount section 23 mounted to the belt 22 and a snap fit 24 fitted elastically and removably to the guide hole 17 of the slave set 11 is formed to both sides of the box type mount section 23. Thus, the telephone set is carried simply the same as a wrist watch by mounting the belt 22 to a wrist and mounting the main body section 12 of the cordless telephone slave set 11 to the mount section 23.



Data supplied from the esp@cenet database - Patent Abstracts of Japan

BEST AVAILABLE COPY

AF

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-9006

(43) 公開日 平成8年(1996) 1月12日

(51) Int.Cl.⁶

H 0 4 M 1/05

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

Z

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平6-135540

(22) 出願日 平成6年(1994) 6月17日

(71) 出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72) 発明者 山下 厚

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内

(72) 発明者 原口 光弘

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内

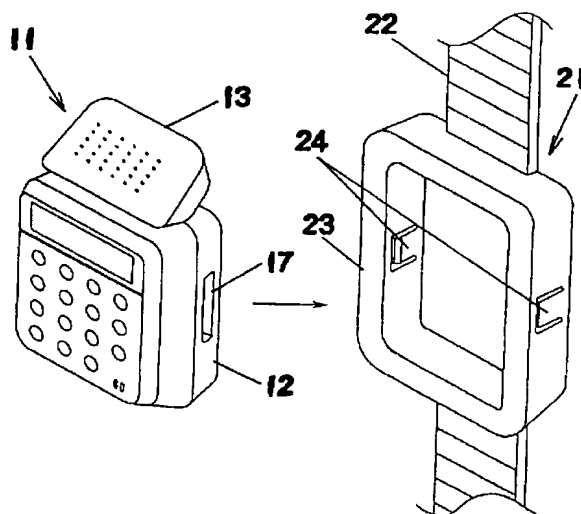
(74) 代理人 弁理士 小鍛冶 明 (外2名)

(54) 【発明の名称】 コードレステレホン

(57) 【要約】

【目的】 携帯性にすぐれたコードレステレホンを提供することを目的とする。

【構成】 手首に締着するベルト22と、このベルト22に装着された装着部23とから腕時計ベルトユニット21を構成し、コードレステレホン子機11を装着部23に着脱自在に装着するようにした。したがってコードレステレホン子機11を腕時計と同様に身体に保持して手軽に携帯・使用できる。



21 腕時計ベルトユニット

1

【特許請求の範囲】

【請求項 1】コードレステレホン子機と、このコードレステレホン子機が着脱自在に装着され且つ身体に着脱自在に保持される保持ユニットから成ることを特徴とするコードレステレホン。

【請求項 2】前記保持ユニットが腕時計ベルトユニットであることを特徴とする請求項 1 記載のコードレステレホン。

【請求項 3】前記保持ユニットがポケットクリップユニットであることを特徴とする請求項 1 記載のコードレス

テレホン。

【請求項 4】前記保持ユニットがペンダントユニットであることを特徴とする請求項 1 記載のコードレステレホン。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、身体に保持して携帯可能なコードレステレホンに関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年、コードレステレホンとして、コードレステレホン子機を腰に着脱可能なベルトクリップにより身体に保持して携帯するものが提案されている。以下、従来のコードレステレホンの構成について説明する。図 8 は従来のコードレステレホン子機とベルトクリップの斜視図である。図 8 において、1 はコードレステレホン子機、2 はコードレステレホン子機 1 に取り付けられるベルトクリップである。このベルトクリップ 2 はその上端屈曲部 3 をコードレステレホン子機 1 の背面上部に形成された係合溝 4 に着脱可能であり、したがってこのものは、コードレステレホン子機 1 にベルトクリップ 2 を取り付け、ベルトクリップ 2 を腰のベルトに装着し家庭内や会社内で携帯するようになっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら上記従来の構成では、コードレステレホン子機 1 は、腰のベルトに装着したままで使用することは困難であり、使用する際は腰のベルトからその都度取りはずさねばならないため使用勝手の悪いものであった。かといってコードレステレホン子機 1 の大きさから胸ポケットに挿入して保持するにはかさばりすぎるものであり、あるいはベルトクリップ 2 で胸ポケットなどに装着するには支障があり、また腕や首には装着することはできないものであり、このように身体に保持して手軽に使用しにくいという問題点があった。

【0004】そこで本発明は、携帯性にすぐれ、また使用勝手のよいコードレステレホンを提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】このために本発明は、コードレステレホン子機と、コードレステレホン子機が着

2

脱自在に装着され且つ身体に着脱自在に保持される保持ユニットからコードレステレホンを構成したものである。

【0006】

【作用】以上のように構成することにより、コードレステレホン子機を腕やポケットや首などに保持して、手軽に支障なく家庭内や会社内で携帯することができる。

【0007】

【実施例】以下、本発明の実施例について図面を参照しながら説明する。図 1 は本発明の第一実施例のコードレステレホン子機の斜視図、図 2 は同コードレステレホン子機と腕時計ベルトユニットの斜視図、図 3 は同コードレステレホンを保持した使用者の正面図である。

【0008】図 1 において、このコードレステレホン子機 11 は、本体部 12 と、本体部 12 の上部に配設されたスピーカ部 13 から成っている。本体部 12 の前面には、電話番号などを入力するためのキーボード 14、音声信号などを受信するマイクが内蔵された受信部 15、時刻や電話番号などを表示する液晶パネル 16 が設けられている。また本体部 12 の両側面にはガイド穴 17 が形成されている。

【0009】図 2 において、腕時計ベルトユニット 21 は、ベルト 22 と、このベルト 22 に装着された装着部 23 から成っている。装着部 23 は箱形であり、その両側部には上記ガイド穴 17 に着脱自在に弾性的に嵌合するスナップフィット 24 が切り抜き形成されている。

【0010】したがって図 3 に示すようにベルト 22 を手首に締着し、装着部 23 にコードレステレホン子機 11 の本体部 12 を装着することにより、腕時計と同様に手軽に携帯できる。

【0011】図 4 は本発明の第二実施例のコードレステレホン子機とポケットクリップユニットの斜視図、図 5 は同コードレステレホンを保持した使用者の正面図である。図 4 において、ポケットクリップユニット 31 は、クリップ 32 と、このクリップ 32 に結合された箱形の装着部 33 から成っており、装着部 33 の両側部にはスナップフィット 34 が形成されている。したがってコードレステレホン子機 11 の本体部 12 を装着部 33 に装着し、図 5 に示すようにクリップ 32 を胸ポケットに係着して携帯する。この場合、スピーカ部 13 が上部に位置するように本体部 12 を装着部 33 に装着することにより、胸ポケットに保持したままでも通話できる。

【0012】図 6 は本発明の第三実施例のコードレステレホン子機とペンダントユニットの斜視図、図 7 は同コードレステレホンを保持した使用者の正面図である。図 6 において、ペンダントユニット 41 の装着部 33 は図 4 に示すものと同構造であり、首輪 42 に保持されている。したがって図 7 に示すように首輪 42 を首にかけて携帯でき、そのままでも通話することができる。

【0013】

50

3

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、コードレステレホン子機を支障にならないように手軽に携帯でき、また手軽に使用できる。また保持ユニットを腕時計ベルトユニット、ポケットクリップユニット、ペンダントユニットなどにより、身体に保持したままでも手軽に通話でき、使用勝手のよいコードレステレホンを実現できる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の第一実施例のコードレステレホン子機の斜視図

【図 2】本発明の第一実施例のコードレステレホン子機と腕時計ベルトユニットの斜視図

【図 3】本発明の第一実施例のコードレステレホン保持した使用者の正面図

【図 4】本発明の第二実施例のコードレステレホン子機*

4

*とポケットクリップユニットの斜視図

【図 5】本発明の第二実施例のコードレステレホン保持した使用者の正面図

【図 6】本発明の第三実施例のコードレステレホン子機とペンダントユニットの斜視図

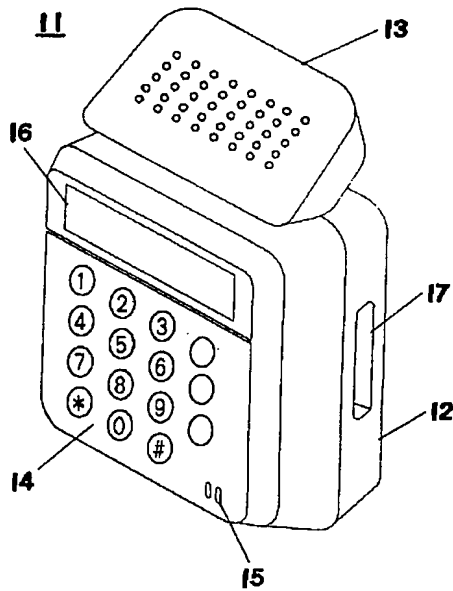
【図 7】本発明の第三実施例のコードレステレホン保持した使用者の正面図

【図 8】従来のコードレステレホン子機とベルトクリップの斜視図

10 【符号の説明】

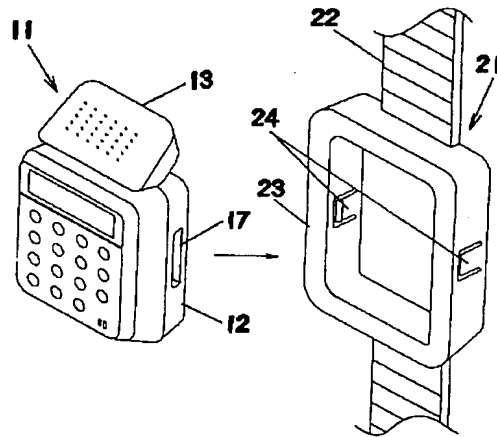
- 1 1 コードレステレホン子機
- 2 1 腕時計ベルトユニット
- 3 1 ポケットクリップユニット
- 4 1 ペンダントユニット

【図 1】



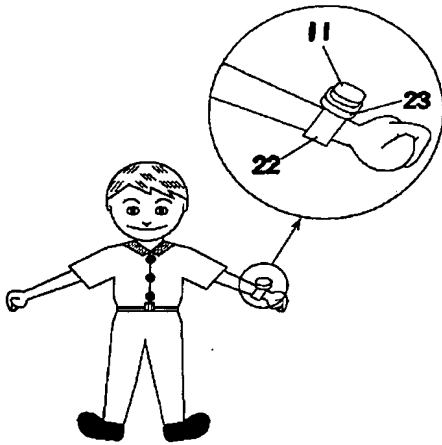
1 1 コードレステレホン子機

【図 2】

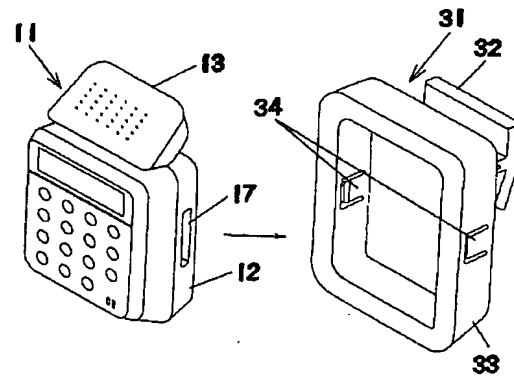


2 1 腕時計ベルトユニット

【図3】

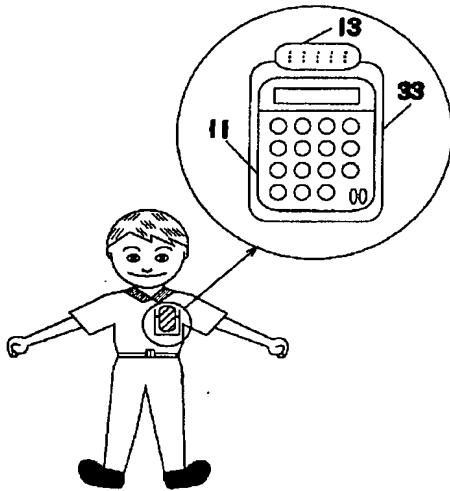


【図4】

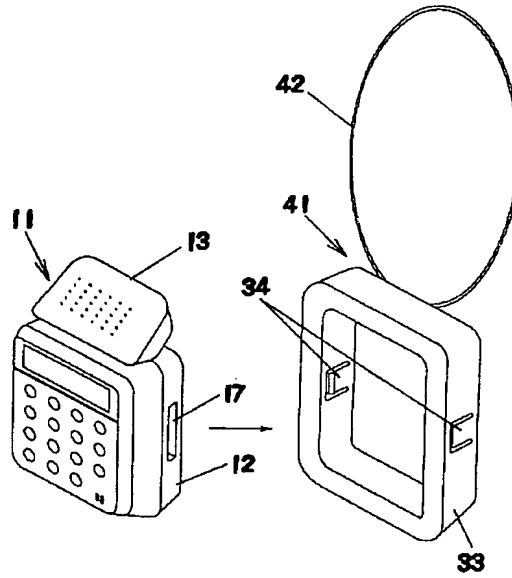


31 クリップユニット

【図5】

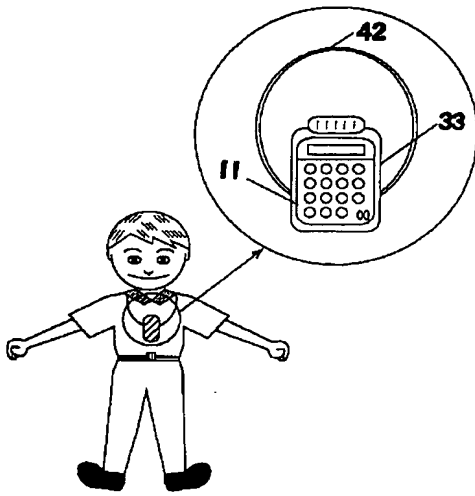


【図6】

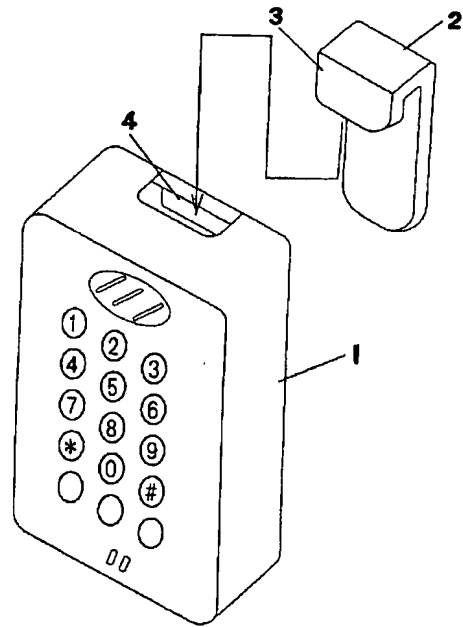


41 ペンダントユニット

【図7】



【図8】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.